

## High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い -- ELF/DWARF2ロードモジュールのデバッグについて --

統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.00.00の使用上の注意事項を連絡します。

- ELF/DWARF2ロードモジュールのデバッグについて

### 1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.2.1 ~ V.4.00.00

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニューの「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

### 2. 内容

ELF/DWARF2フォーマットで作成されたロードモジュールをデバッグ時、High-performance Embedded Workshopが異常終了する場合があります。

#### 2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) 無名共用体型をメンバに持つクラスまたは構造体変数を定義している。
- (2) ウォッチウィンドウ、またはローカルウィンドウ上に(1)の変数を表示している。
- (3) (2)のウィンドウ上で(1)の変数を展開表示(\*)した。

\* 変数のメンバを表示させること。

発生例

```
-----  
struct Str3 {  
    long total;  
    union {  
        int i;  
        char c;  
    };  
};
```

```
} gObj;
```

-----  
"gObj"変数を展開表示した時にHigh-performance Embedded Workshopが異常終了します。

### 3. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

- (1) 発生例の場合は"gObj.i"や"gObj.c"のように、ウォッチウィンドウに無名共用体型メンバを直接指定して登録してください。
- (2) 以下の例のように、対象の無名共用体型メンバを変数名つきで定義してください。

例 :

```
-----  
struct Str3 {  
    long total;  
    union {  
        int i;  
        char c;  
    } m_Uni;    /* 変数名をつけて定義 */  
} gObj;  
-----
```

### 4. 恒久対策

High-performance Embedded Workshopの次期バージョンアップの際に、改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。